

ほけんだより

平成31年2月28日発行

No. 12

稲川支援学校 保健室

この冬は、全国的にも全県的にもインフルエンザが大流行しましたが、2月後半より湯沢市内の感染者数は減少傾向にあります。学級閉鎖や学年閉鎖の対応を取っている学校はなくなりました。本校の感染者も例年に比べ少数でした。しかし、秋田市など他の地域ではインフルエンザ感染者が続いていますので、これからも感染予防に努めたいものです。

さて卒業式までわずかとなりました。卒業生も在校生も晴れの日を笑顔で迎えらるよう、今後も体調の変化には十分気を付け、毎日の手洗い、うがいの習慣を継続しましょう。学習中の体調急変の際には、担任と協力してすぐに対応しますので、早退が必要な場合には、お迎えのご協力をよろしくお願いします。



この冬も、家族がインフルエンザに感染した際の自家用車での送迎へのご協力ありがとうございました。

集団感染予防のため、引き続きご理解、ご協力をよろしくお願いします。

*** 3月の保健目標 ***

・耳を大切にしよう。

・1年間の健康生活をふいかえろう。



子どもに多い耳の病気

急性中耳炎



どんな病気?

中耳に入り込んだ細菌やウイルスによって急性の炎症が起こり、膿がたまる病気です。カゼをひいたときに、鼻やのどの炎症に続いて起こることが多いです。

症状は?

- ・ズキズキとする激しい耳の痛み
- ・発熱
- ・耳だれ
- ・耳がつまった感じ など

注意点は?

途中で治療をやめると、滲出性中耳炎などに移行することも。最後まできちんと治療するのが大切です。



滲出性中耳炎



どんな病気?

鼓膜の奥の中耳腔という部屋に、液体が溜まる病気です。

症状は?

聞こえにくくなることが多いです。ただし、軽度だと気づくのが遅れることも。

- ・テレビのボリュームを上げたがる
- ・呼びかけても返事をしない

などが見られたら注意が必要です。強い痛みや発熱はあまり見られません。

注意点は?

治療が不十分だったり、放置すると入院や手術が必要になることも。長期戦になるケースも多いですが、根気強く通院を続けてください。